

年 組 ( ) 名前

サイン



◆東日本大震災からの復興(※)を伝える大きな人形が、福島県に到着しました。東北沿岸から東京に向かう途中です。

(2021年5月30日 読売新聞福島版より)

巨大人形 復興伝える

「モッコ」南相馬に

東京五輪・パラリンピックの公式行事の一環で、東日本大震災からの復興を発信する催しが29日、南相馬市原町区の雲雀ヶ原祭場地で開かれ、高さ約10メートルの巨大操り人形「モッコ」がお披露目された。モッコは被災地の子供たちがデザインを手がけ、宮城県出身の脚本家・宮藤官九郎さんが、お調子者を表す同県の方言「おだづもっこ」から名付けた。鉄や竹、布などで組み立てられている。

※2011年、東北地方などで大きな地震があり、たくさんの人がなくなり、建物がこわれました。「復興」はそうした状態から立ち直すことです。

※先生やおうちの人と いっしょに読みましょう。

【1】人形の高さは10メートルあります。あなたの身長よりどれくらい高いですか。数字を書きましょう。

Blank box for height in meters, followed by the text 'メートル' and another blank box for height in centimeters, followed by the text 'センチ'.

【2】人形の名前は「モッコ」です。宮城県の方言から名付けられました。その方言をひらがな6字で書きましょう。

A row of six empty boxes for writing the name 'モッコ' in hiragana.

【発展問題】あなたなら、どのような名前を付けますか。その理由もみんなに説明しましょう。

A box for writing a name, with the text '名前' inside.

A box for writing a reason, with the text '理由' inside.

年 組 ( ) 名前

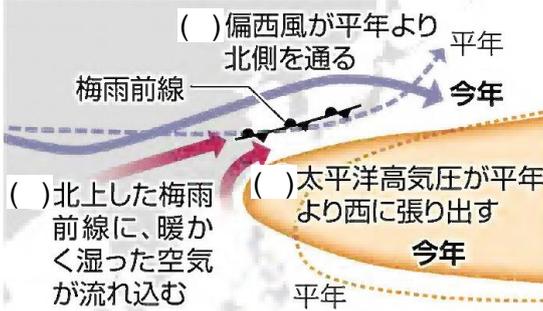
サイン

# 梅雨入り 記録的早さ

## 九州～東海 次は関東甲信か

### 長梅雨の可能性

#### 梅雨入りが早まった仕組み



今年の梅雨入りは、九州から東海にかけての全ての地方で、統計史上1、2位という記録的な早さとなった。梅雨入りしていない関東や東北などでも、ぐずついた天気が続いているが、

#### 今年の梅雨入り日

| 地方   | 梅雨入り( )内は平年 | 平年差            | 統計史上  |
|------|-------------|----------------|-------|
| 沖縄   | 5月5日        | 5日早い           | 13位タイ |
| 奄美   | 5月5日        | 7日早い           | 12位タイ |
| 九州南部 | 5月11日       | 19日早い          | 2位    |
| 九州北部 | 5月15日       | 20日早い          | 2位    |
| 四国   | 5月15日       | 21日早い          | 1位    |
| 中国   | 5月15日       | 22日早い          | 2位    |
| 近畿   | 5月16日       | 21日早い          | 1位    |
| 東海   | 5月16日       | 21日早い          | 2位    |
| 関東甲信 | (6月7日)      | 1位は5月6日(1963年) |       |
| 北陸   | (6月11日)     | 同 5月22日(1956年) |       |
| 東北南部 | (6月12日)     | 同 6月1日(1959年)  |       |
| 東北北部 | (6月15日)     | 同 6月2日(1997年)  |       |

※は梅雨入り前

現状では梅雨明けも早くなく、という見通しはなく、全国的に長梅雨となる可能性がある。気象庁によると、九州、東海は11、16日に相次いで梅雨入りした。四国と近畿では、平年の3週間前に梅

雨が始まり、1951年に統計を取り始めてから最も早い記録となった。九州南部と北部、中国、東海も2番目の早さだった。気象庁異常気象情報センターの竹川元章所長によると、今年はインド洋上空の

活発な対流活動の影響で、日本付近を流れる偏西風が北側に寄せられ、日本の南海上に広がる太平洋高気圧も西側に張り出した。このため、梅雨前線が平年より早く北側に押し上げられた。そこに暖かく湿った空気が2方向から流れ込み、大雨を降らせている。

次に梅雨入りするのは関東甲信とみられるが、気象庁は「21日頃は本降りの雨となりそうだが、週末から週明けにかけて晴れ間も予想される。すぐに梅雨入りと判断する状況ではない」と説明。梅雨明けの見通しについて、「梅雨が早く始まったからといって、早く終わるとは限らない。長い梅雨になる可能性もある」としている。

◆今年九州から東海までの広い地域で記録的に早い梅雨入りになりました。なぜでしょうか。

(2021年5月20日 読売新聞夕刊より)

【1】統計を取り始めてから最も早い梅雨入りを記録した地方と、いつもの年と比べて何日早かったかをそれぞれ書きましょう。

(地方名) (日数)

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|  |  |

【2】記事を読んで、イラスト「梅雨入りが早まった仕組み」の説明部分が正しい順番になるように1～3の数字を( )に記入しましょう。

【発展問題】雨は世界中の人々の暮らしにさまざまな影響を与えます。雨が降り生活にもたらすよい影響と、逆に長梅雨で心配される影響について調べて、それぞれ裏に書きましょう。

年 組 ( ) 名前

サイン

◆全国学力テストが5月27日に行われ、中学3年生の国語で、メールの文章を書かせる問題が初めて出されました。

# 学力テスト「メール記述力」問う

## 中3国語で出題

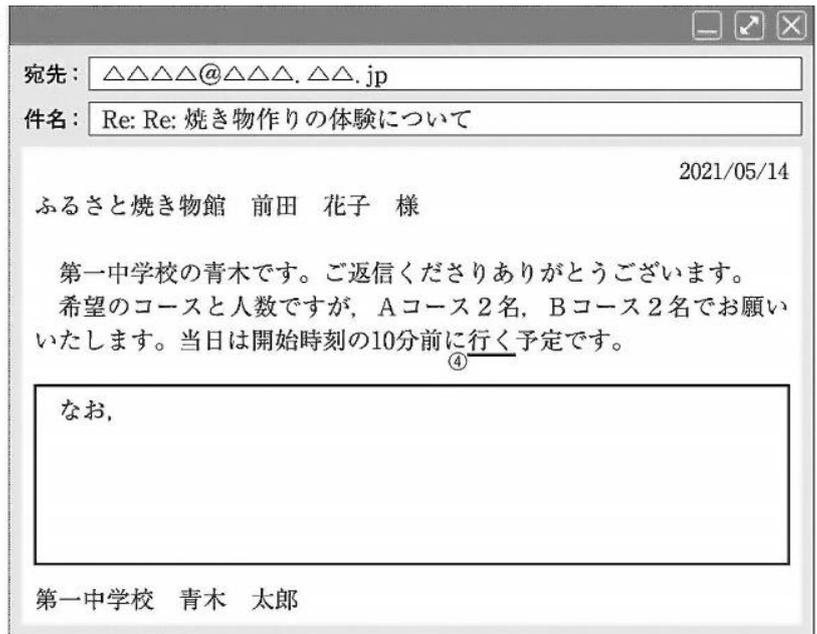
メールの問題が出たのは、中3の国語。焼き物作りの体験学習に向けて、生徒と施設の担当者がメールでやり取りをしている——との設定だ。

図1を見てほしい。テストで示された、生徒が書いたメールの下書きだ。問題では、「なお、」に続けて、持ち物や服装、写真撮影の許可について、相手に失礼のない文章を書くことが求められた。

図1の下線部を適切な敬語に書き直す問題も出された。

問題を作った国立教育政策研究所の担当者は「メールは社会に根付いており、子どもたちにも適切な文章を書く力が求められている」と意図を説明した。

(図1)



※問題と正答例は国立教育政策研究所のホームページで見ることができます。

(2021年6月4日 読売中高生新聞より)

【1】図1の下線部④を適切な敬語<sup>けいご</sup>に書き直しましょう。

[ ]

【2】メールの文章を書かせる問題を出題した意図<sup>いご</sup>を書きましょう。

[ ]

【3】学力テストは、どのような狙い<sup>ねらい</sup>で行われているのか、書きましょう。

[ ]

【発展問題】あなたはメールを書く時、どのようなことに気をつけていますか。裏<sup>うら</sup>に書きましょう。

## 今後の教育に生かす

全国学力テストは、テストと呼ばれていても、生徒の学校の成績に反映されるものではない。

正式名称は「全国学力・学習状況調査」。国や自治体が生徒の理解度や苦手分野を把握するために行われている。結果を分析して、教育施策や指導に役立てる狙いがあるのだ。

すべての公立校が参加するため、幅広いデータを得ることができる。もともとは1956年に始まったが、競争をあおるとして、66年を最後に中止された。その後、学力の低下が問題視されたことから、2007年度に復活した経緯がある。

年 組 ( ) 名前

サイン

絶滅の恐れがあるギフチョウの南限地とされる川上村で、10年以上、公式に生息確認がされていないことが、村の「森と水の源流館」の調査でわかった。桜の時期に舞う優雅な姿から「春の女神」とも呼ばれ、村内の希少生物として村もPRしてきた。すみかの里山が人口減で荒れてきたのが要因ともいわれ、同館の担当者は「地域の再生を含めた環境改善が必要だ」と訴える。(中井将一郎)

かつて多数のギフチョウが目撃されていた村内の裏山。「葉が小さいなあ」。幼虫の餌となるミヤコアオイの葉を見た館スタッフの古山曉さん(40)がつぶやいた。4月15日、葉に卵が産み付けられていないかを確認しに来たが、痕跡はなく、チョウの姿もなかった。古山さんによると、村内では1990年代には自然に生息していたという調査報告があったが、2000年以降はなく、公式確認としては07年頃に撮影されたのが最後という。古山さんは19、20年の4月にも、生息報告のあった村内2か

◆絶滅の恐れがあるギフチョウの南限地・奈良県川上村で、10年以上にわたって生息が公式に確認されていないことが分かりました。

ギフチョウ南限地・川上村

「春の女神」復活へ 里山守れ



川上村で2007年頃に撮影されたギフチョウ(森と水の源流館提供)

所で現地調査したが、姿はなく、卵も確認できなかった。ギフチョウは里山生物で、手入れされた明るい林に生息するという。古山さんは調査結果を説明し、近年は放置林が増えて森が暗くなり、シカの増殖でミヤコアオイも食べられていると推測。「間伐などで森を手入れし、里山に人が戻って獣害を減らす、といった多方面の環境改善が大事だ」と訴えた。

ギフチョウ 黄色と黒の縦じまが特徴のアゲハチョウ科。羽を広げた大きさは約6センチと大型で、ソメイヨシノの開花期と同じ頃に羽化する。日本の固有種で本州のみに生息し、「生きた化石」とも言われ、環境省のレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に分類。県内では御所市の葛城山で市の天然記念物に指定され、捕獲や幼虫の餌となるミヤコアオイの採取も禁止されている。

一方、村内のかつての生息地付近では、県外ナンバーの車が止まっているのが目撃されており、愛好家が採取しに来ている可能性もあるという。

(2021年5月12日 読売新聞奈良版より)

【1】「春の女神」と呼ばれる生き物の名前を書きましょう。

Blank box for writing the name of the butterfly.

【2】なぜ川上村で「春の女神」が見られなくなったと考えられますか。2つ以上書きましょう。

Large blank box for writing reasons for the butterfly's disappearance.

【発展問題】あなたの住む地域にいる絶滅の恐れがある生き物を調べ、探してみましょう。



年 組 ( ) 名前

サイン



◆ <sup>ふせ</sup>けがを <sup>ひつよう</sup>防ぐために必要な <sup>たいじょうぶ</sup>ウォーミングアップ。ミー太郎は、<sup>たろう</sup>のびをするだけで大丈夫なので、<sup>だいじょうぶ</sup>うらやましがられています。

<sup>アット ザ ラスト ミニッツ</sup>  
**at the last minute**  
<sup>じ かん</sup>時間 <sup>ど たん ば</sup>ギリギリに。土壇場で。  
<sup>ミニッツ</sup>「minute」の代わりに <sup>か</sup>「moment」 <sup>つか</sup>を使うこともあります。どちらも「いよいよというときに」という <sup>い み</sup>意味 <sup>つか</sup>で使います。

★ **こんな表現も使ってみよう** ★  
<sup>アット ジ イレヴァンス アワー</sup>  
▪ **at the eleventh hour**  
<sup>さいご</sup>最後の <sup>さいご</sup>最後に。土壇場で。  
<sup>ジャスト イン タイム</sup>  
▪ **just in time**  
<sup>ま あ</sup>ギリギリ間に合う。

単語帳  
good to go: 準備万端  
invigorate: 元気づける、envy: ねたむ

★ **なぞってみよう** ★  
at the last minute  
at the eleventh hour